

妖怪とモッタイナイ

つくもがみ 付喪神はさすてなぶる？

講座内容

「長年使用していたものが妖怪になる」・・・
役目を終えた物たちが妖怪になるという考え方には、
物への感謝や敬意、そして
「長く使うこと」の大切さが込められています。
このイベントでは、そんな妖怪たちの物語を通して、
「ものを大切にする心」や「長く使うことの価値」に触れていきます。
また、現代では「資源として循環しながら長く使う」技術が発達していることを知り、
私たちの出来る新しい形の「ものを長く使う方法」を学びます。

14:30 - 開講

14:35 - **講演** 講師：國學院大學 教授 飯倉義之氏
「妖怪とモッタイナイ-付喪神はさすてなぶる？」

15:35 - 休憩

15:45 - **体験** 講師：ごみの学校 牧野早春氏、藤井るな氏
「くるくる服のさすてなぶる」

16:50 - 東京都の取組紹介

17:00 - 閉講

講師 國學院大學 文学部 日本文学科 教授 **飯倉 義之氏**
1975年、千葉県生。國學院大學文学部教授。専門分野は口承文芸学、現代民俗論。編著に『現代を生きる怪異・妖怪』（河出書房新社）、共編著に『日本怪異妖怪大事典』（東京堂出版）、『47都道府県妖怪伝承百科』（丸善出版）など。

講師 ごみの学校 **牧野早春氏** **藤井るな氏**
ごみに関する技術や仕組み、法律など正しい知識・情報を伝えることで、「当たり前」が変化しわくわくする社会をつくることを目指しています。これまで合計7000名にごみに関するセミナー・ワークショップを実施し、facebookグループ「ごみの学校」3200名超えのコミュニティを運営しています。

対象
小学生以上
小学生は保護者同伴



日程・時間	令和8年1月24日(土) 14:30～17:00	
申込期限	令和8年1月15日(木)まで	※受講決定者へは1/16ごろに詳細をお送りいたします。
定員	30名 (1組3名まで)	※応募者多数の場合は抽選 ※未就学児は託児サービスをご利用いただけますので、申込時にその旨ご記入ください。
開催場所	(公財)東京都環境公社 〒130-0022 東京都墨田区江東橋4丁目26-5	
参加費	無料	

主催：公益財団法人 東京都環境公社
東京都の補助事業の一環として実施しております。

お問い合わせ先 公益財団法人東京都環境公社 総務部 総務課 プロモーション推進室
TEL 03-3644-2166 E-mail renkei@tokyokankyo.jp

申込方法・申込期限
公益財団法人東京都環境公社ホームページ
「テーマ別環境学習講座」からお申込みください。
<https://www.tokyokankyo.jp/learn/citizens-environmental-lecture/>

お申込みは
こちら



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任